

**HUMANE
INTERNATIONAL
NETWORK
(HINT)**

—————HINT News Letter No. 53 目次—————

- Page1: ニーラゴンゴ火山の噴火
Page2-4: 現地コンゴからの報告
Page4: コンゴ奨学金事業について
Page5-6: メディアによる現地の状況報告
Page7: 会費納入者・寄付者及び物品寄贈者名簿
HINT 事務局からのお願い
Page8: HINT 事務局からのお知らせ

コンゴ民主共和国

ニーラゴンゴ火山の噴火で甚大な被害が発生



ゴマ市内から撮影されたニーラゴンゴ火山の噴火（2021年5月22日）：詳細報告 2-4 ページ

HINT(特活) ヒューメイン・インターナショナル・ネットワークは、1994年に発生したアフリカのルワンダ虐殺時の難民支援のために創設された東京都認証NPO（非営利活動）法人です。国を超えた隣人愛を示されたイエス・キリストの教えにしたがって、開発途上国における教育や保健医療、農村開発などを通じて、国境を超えた支援活動を続けています。息の長い継続が必要な奨学金運営 27年以上の実績があり、キリスト教会やNGO団体との連携を活かしつつ、貧困状態が続く地域で多くの人材と希望を育てています。

コンゴ現地からの報告

27年にわたり、コンゴ民主共和国（以下、コンゴと略）の奨学生のために、温かいご支援、ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

現地では新型コロナウイルスのワクチンの接種も始まりましたが、今なお感染症の影響が続いています。加えて、この度の火山の噴火で世情不安が広がるなど予断を許さない状況です。現地コーディネーターからの報告をお届けいたします。

■奨学金事業報告とニーラゴンゴ火山の状況

コーディネーター ムサギ、K. タデー
はじめに

コンゴは26の州で構成されており、そのうち奨学生が住むブカブは南キブ州に、州都のゴマは東の北キブ州に位置しています。この2つの州は武装グループ、反乱軍、強盗、テロリストによる殺害、略奪、性的虐待などの残虐行為の犠牲になってきました。

このような状況に加えて、2020年から現在に至るまで、世界を騒がせている新型コロナウイルスのパンデミックからも逃れられませんでした。世界全体、特にコンゴを騒がせています。

コンゴ東部の北キブ州とルトゥリ州で繰り返される戦争と攻撃を考慮して、コンゴ政府は、この2つの州を兵士の管理下に置くことを余儀なくされました。

2021年5月15日以降、テロリストの民兵を無力化するために、この2つの州を兵士の支配下に置くことが義務付けられています。



ニーラゴンゴ山の噴火の様子

1. ブカブ市の状況

ブカブ市内の状況はおおむね平穏です。乾季に入り、日中は非常に暑くなっています。日中も夜も非常に暑いですが、さらに、自然災害が発生しています。

特にブカブ近郊の南キブ州のウビラの浸食やタンガニーカ湖の浸水など、深刻な自然災害が発生しています。タンガニーカ湖では豪雨による浸水で数名の死者と家屋の倒壊が発生しました。埃がひどく、子供や妊婦、老人のマラリア、インフルエンザ、咳の原因となっています。

学校の生徒の状況ですが、健康状態は良好です。学校の授業も順調で2020-2021年の学期（前半）の成績は満足のものでした。

2. ゴマの状況

2021年5月22日に噴火したニーラゴンゴ火山の噴火によるゴマの町の混乱についてお話ししましょう。



州都ゴマの地下に流れ込んだ溶岩

この火山は19年前の2002年にも噴火し、今回再び噴火しました。その結果、32人が死亡し、何千人もの人々が家を離れてルワンダに避難しました。数千の子供が家族と離れ離れになり、多くのトラウマを抱え、多くの妊婦が早産になりました。

その他、避難民の中には、隣国ウガンダ方面に避難した人もいれば、ルチュル、ミノバ、ブカブなどの町に避難した人もいます。

度重なる地震で建物が倒壊したことも報告されており、以下の通り深刻です。

- ・多くの家屋が倒壊し続けている。
- ・火山の溶岩によって多くの学校が破壊されている。
- ・農業生産の中心地に向かう道路インフラである国道2号線が火山溶岩によって切断されている。
- ・ゴマの町の中心部に水を送る水道管や電柱が溶岩で焼が溶岩で焼けてしまった。その結果、現在、ゴマの町には水と電気が供給されていない。
- ・また、17の村が溶岩によって焼失した。

住民への社会的・経済的影響については、以下が挙げられます。

- ・公共交通機関の料金の上昇。
- ・食料品価格の上昇。
- ・家賃の値上げなど。

3. 被害調査の様子

このような状況を受けて、コンゴ政府は科学専門家（火山学者と生態学者）のチームを派遣し、現実の状況を調査し、この自然災害に対する適切な緊急解決策を見つけようとしています。

この調査と分析の結果、状況は依然として非常に深刻で危険であることがわかりました。地震と土壌のデータは、ゴマ市の地下にマグマの存在を示し、それがキブ湖にまで及んでいることを示しています。

このような最終的な大惨事を防ぐために、火山学者との合意に基づいてコンゴ政府は、以下の決定を下しました。

- ・危険な地区に住む人々（マジェンゴ、北マバンガ、マバンガ、ブジョブ、ムララ、ビルンガ〈郊外の市場、ゴマの総合病院〉、カヘンベ、ミケノ、マペンド）を、ゴマの町の西、ブカブの方向にあるサケ市に移動・移転させる。



噴火でやけどを負った負傷者

この姉妹都市サケは、ゴマの人口の約70%を占めています。

- ・危機管理委員会を設置し、被害状況や被害者の緊急性を評価するために、専門家をゴマに派遣した。
- ・新たな秩序が形成されるまで、ゴマの町全体の学術・学校活動を停止すること。
- ・連帯保証金の創設と、被災者のために応急処置に必要な食料品や非食料品の収集。



溶岩によって倒壊した建物

- ・被災者を支援するために、国内外のNGO、国連機関、善意の人々に緊急支援を要請する。
- ・被災者の方々には、火傷や窒息死、その他溶岩と水との相互作用による死の危険性がある場所から離れていただくよう要請する。
- ・溶岩とキブ湖の水との相互作用により、住民に危険なガスが噴出する可能性がある。
- ・破壊された道路の修復。
- ・国際空港であるゴマ空港や国営のブカブ空港など、すべての空港の閉鎖。

ゴマから外に出るには、キブ湖をボートで移動する方法と、ミノバを経由して車でブカブに向かう方法の2つだけである。

4. 政府がすでにとっている行動

- ・この分野の専門家を緊急招集し、現実の状況を

調査して、さまざまな分野の解決策を提示する。

・MONUSCO（国連コンゴ民主共和国安定化・平和ミッション）のヘリコプターは、OVG(Volcanic Watching of Goma)の科学専門家や火山学者の活動を支援している。

5. 遭遇した困難とその解決策の支援のお願い

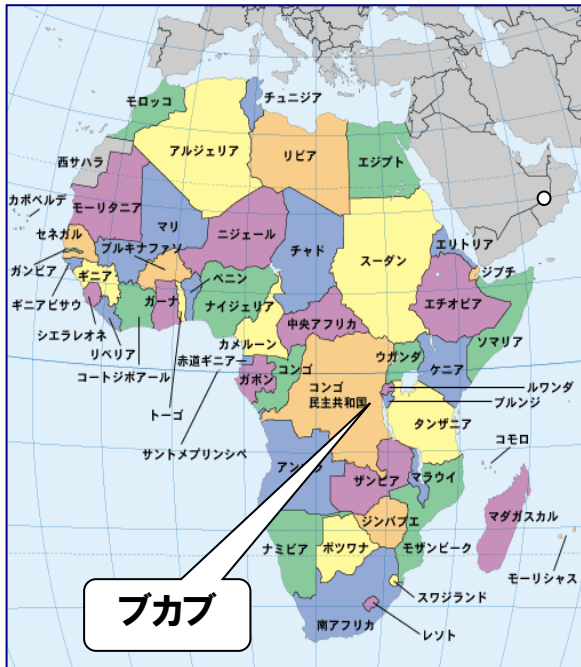
今年度（2020年～2021年）、HINTがコンゴで支援している学生のうち、2名が被災しました。OLEMBO OMBA RITAさんとKANKISINGI ETIENNEさんは、この自然災害の影響を受けています。

したがって、私たちはHINT理事会に、この自然災害の影響を受けないように、寄付者の皆様に働きかけることを要請したいと思います。

私たちのオフィスがゴマに行き、被災した学生を訪問し、彼らの状況について必要な情報を得て、迅速な報告をするための資金を提供してください。

今回の報告書により、被害状況を十分に理解していただき、被害を受けた学生のための緊急支援を求める私たちの要請に、解決策が与えられることを願っています。どうかよろしくお願いいたします。

2021年5月27日、ブカブにて。

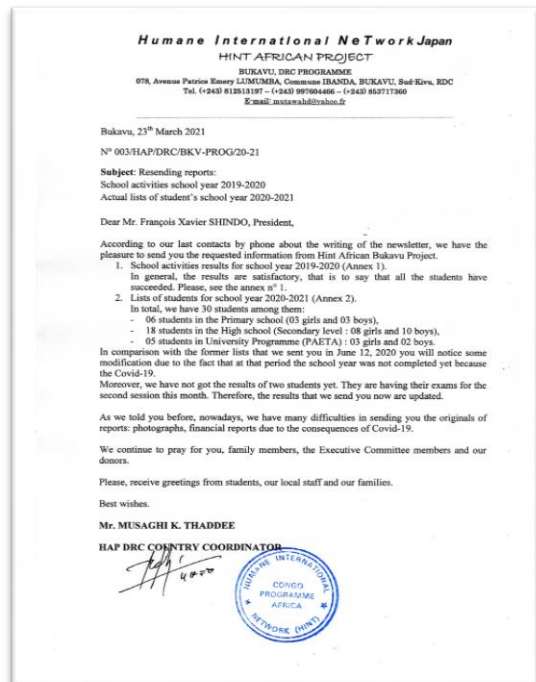


コンゴの北キブ州ブカブ市は、直線距離でキブ湖を挟み、州都ゴマ市の南約100キロに位置します。そのため、火山の噴火によるブカブ市内への直接の被害は報告されていませんが、当会の学生が被災した模様です。現在、現地事務所スタッフが詳細を調査中です。

コンゴ奨学金事業について

●2020-2021年のHINT奨学生（再掲）

コンゴの奨学生は、現在、小学生6名、中・高生18名、大学生5名の計29名が在籍中（詳細は前号に掲載）です。新型コロナウイルス感染症対策のために集合が制限されているため（ソーシャルディスタンス）、学生の写真が少ない状況です。皆様のご理解をよろしくお願いいたします。



新年度奨学生受け入れの報告書

メディアによる現地の状況報告

現地の状況について、ドイツ (DW NEWS) とイギリス (BBC) からの情報を一部抜粋してお伝えいたします。

●コンゴにおけるエボラ出血熱の終息を宣言
メルク社のワクチンは流行を終わらせたと思われている。

コンゴ東部の北キブ州では、ここ数ヶ月で6人がエボラウイルスで死亡しています。ユニセフは、メルク社が開発したワクチンにより、ウイルスがコントロールされたと慎重に楽観視しています。

コンゴは月曜日 (2012年5月3日)、東部の北キブ州でのエボラ出血熱の終息を宣言しました。メルク社が開発したエボラワクチンにより、最終的には12人が感染しました。このワクチンは、患者と接触した1,600人以上に投与されたと、人道支援団体「国境なき医師団」(MSF) が報告しています。



感染症対応の米国研究施設 写真出典:Wikipedia

遺伝的リンク

今回の症例は、2,200人以上の死者を出した2018年から20年にかけてのエボラ出血熱の流行と遺伝的にリンクしていました。

最新の流行は、2月3日にブテンボ市で発生しました。前回のアウトブレイクで夫がウイルスに感染した後、女性がこの病気で死亡しました。

厚生省は当時、女性の死後、その女性の血液サンプルからエボラ出血熱の陽性反応が出

たと発表。発熱、出血、嘔吐、下痢などのエボラ出血熱の症状は、通常、ウイルスに感染してから2日後から3週間後に現れます。人の間では体液を介して感染します。

コンゴ健康省とユニセフの対応

コンゴのジャン・ジャック・ムブンガニ保健相は、声明の中で「北キブ州におけるエボラウイルス病の第12次流行の終息を厳粛に宣言することを嬉しく思います」「治安の悪化やCOVID-19の流行にもかかわらず、政府とパートナーによる迅速かつ効率的な対応により、3カ月足らずでこのパンデミックを撃退することができました」と述べています。

また、ユニセフは、今回の大流行の「終息」を宣言するとともに、「今後90日間、コンゴ政府、パートナー、コミュニティとともに活動を続けていく」ことを誓っています。

(DW News 2021/5/3より)



北キブ州の州都ゴマ。ニーラゴンゴ山 (標高3469メートル) はゴマの北方約20キロに位置する

●ニーラゴンゴ山の噴火

コンゴの北キブ州では、土曜日 (2021年5月22日) に発生したニーラゴンゴ山の噴火により、避難した人々が家に戻りつつあります。少なくとも15人が死亡したと報告されていますが、そのほとんどは家から逃げようと必死になっていた時でした。

一部の人々は、公式の避難勧告が遅すぎたと言っています。州当局によると、現場の状況があまりにも混乱しているため、死者数はさらに増える可能性があるとのこと。

空撮された写真には、5月22日に発生した火山の噴火によって溶岩に覆われた地域の破壊の跡が写っています。コンゴ東部では、何百もの家屋が破壊されました。

人々は、溶岩が迫ってくる中、愛する人を置き去りにすることを余儀なくされたと言っています。噴火後、多くの方が行方不明になっています。生き残った人たちは、愛する人の運命や自分の将来への不安を抱えています。

住民への警告を怠った当局への批判もあります。ゴマ市は無事でしたが、東側の村人たちが大きな犠牲を払ったことは間違いありません。

(DW News 2021/05/24より)



ニーラゴンゴ山 写真出典:Wikipedia

●地震活動が活発化

ニーラゴンゴ火山は世界でも有数の活火山ですが、同国の汚職疑惑をめぐり、世界銀行が資金を削減して以降、ゴマ火山観測所が同火山の状況を適切に監視できていないことが懸念されていました。

同観測所は5月10日の報告書で、ニーラゴンゴ火山の地震活動が活発化していると警告していました。

ゴマ火山観測所のカッチョ・カルメ所長は昨年、BBCワールド・サービスの番組「サイエンス・イン・アクション」で、同火山の溶岩湖の溶岩が急速に増えつつあり、今後数年で噴火する可能性が高まっていると指摘。地

震が起きた場合にはより早期に災害が発生する恐れもあると警告していました。

英マンチェスター大学の火山学者マイク・バートン教授は、ニーラゴンゴ火山の溶岩はとりわけ流動性が高く、高速で移動する可能性がある」とBBCに語りました。

(BBC 2021/05/24より)



ニーラゴンゴ山の火口 写真出典:Wikipedia

●さらなる噴火の危険性

コンゴのゴマ市の住民は、近くにあるニーラゴンゴ山の火山がいつ2回目の噴火をするかわからないと警告され、避難を余儀なくされました。北キブ州のコンスタント・ンディマ・コンバ軍事総督は、地震と地盤の変形データを引用して、都市と隣接するキブ湖の地下でマグマが検出されたと述べました。火山から噴出する溶融した岩石は通常、地殻の下にとどまっています。

火山は、60万人以上の人々が住むゴマの北約6マイル(9.7km)のところにあります。ゴマの都市部には約200万人の人々が住んでいます。標高約3,500メートルの成層火山が週末に噴火し、少なくとも31人が死亡、2万人が家を失いました。さらに40人が行方不明になっています。その後、何百回もの余震が続き、さらに多くの建物が破壊されました。

ニーラゴンゴ山はアフリカで最も活発な火山です。ニーラゴンゴの最後の噴火は2002年1月で、100人以上の死者を出し、ゴマ東部のほぼ全域が溶岩で覆われ、空港の着陸帯の半分も被害を。その結果、10万人以上が家を失いました。

(DW News 2021/05/28より)

会費納入者・寄付者及び物品寄贈者名簿

(2020.11.1-2021.4.30・順不同・敬称略)

谷口 義武	加藤 順子
進藤 重光	窪田 愛子
西嶋 久恵	小幡 行弘・朋子
比嘉 勇也	グエン・テ・ホン
カトリック松原教会	安藤 秀樹
武井 秀彦	古城 かほる
畠山 千秋	原口 萬治・敦子
高澤 佳代乃	市川 幸一
安藤 和彦	国分 一也
春日井 明	山田 篤
中本 裕之	米村 富士子
野坂 俊弥	上村 武夫
村井 厚子	末永 秀雄・美津代
勝本 健司	東矢 高明
桃井 和馬	神山 和美
安達 裕美	篠塚 彰・久美子
匿名の皆様	

ご支援・ご協力ありがとうございました。

★左記期間内に会費納入やご寄付をされている方で、名簿に載っていない方は、お手数ですが事務局までご連絡下さい。

★HINT は皆さまの会費で運営されています。年会費 5,000 円で、ベトナムでは約 500 人分の給食を提供できます。コンゴで中高生約 2 人分の 1 年間の学費です。

★封筒ラベルの一番下にある日付が、最後にお振り込みをいただいた直近のお振り込み日となります。

★郵便局の振込金受領書は、正式な領収書ですので、大切に保管してください。

★振替用紙は郵便局から事務局にコピーが届きますが、判読しづらい場合があります。楷書で分かりやすくご記入いただきますとたいへん助かります。

★火山の噴火に伴う被災者へのご支援（特定寄付）の場合は、その旨をお知らせいただくと幸いです。

HINT 事務局からのお願い

会費振込のお願い

皆さまの会費やご寄付が命綱です。お振り込みは同封の振込用紙を使用していただくか、下記口座へお振込みくださいますようお願いいたします（賛助会員：1 口 5,000 円から・学生会員：1 口 2,000 円から。ご寄付の場合はご随意にお願いいたします）。

■郵便振替：00120-1-596327

口座名義：特定非営利活動法人 HINT

■ゆうちょ銀行：

記号 10010 番号 26990711

（他銀行から振り込む場合 店名：008

種目：普通 番号：26990711）

口座名義：特定非営利活動法人ヒューメイン・インターナショナル・ネットワーク

■三井住友銀行：新宿支店

普通預金：3390001

口座名義：特定非営利活動法人ヒューメイン・インターナショナル・ネットワーク

● 2021 年度の役員・ボランティアを募集します

2021 年度の HINT 役員とボランティアを募集しています。非営利活動を支えるのは、皆さまからの大切な会費収入と同時に、日々の小さな事務作業の積み重ねです。役員は総会で選任され、定期的な理事会に出席し、HINT の実務的な業務をしていただきます。

印刷作業や荷物運び、翻訳などのテンポラリーなボランティアの仕事もあります。登録ボランティアとして、メールアドレスをご登録いただき、ご都合のつく時に、実務的な作業に随時ご協力いただければ幸いです。皆さまの積極的なお申し出をお待ちしています。

ご連絡・お問い合わせ先：HINT 事務局

E-mail: hint_info@epopee.co.jp

HINT 事務局からのお知らせ

《総会の書面決議のお知らせ》

2021年度のHINT総会は、以下の内容が予定されておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面決議で行わせていただきたく、皆さまのご理解をお願いいたします。

報告及び決議を省略する事項：

2020年度活動報告、2020年度決算、2021年度役員改選、2021年度活動計画、2021年度予算計画等

特定非営利活動法人ヒューメイン・インターナショナル・ネットワークは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、特定非営利活動促進法(右記参照)に則り、2021年度の定時総会開催を省略したいと考えております。これは、現在の感染下において、集まって総会を行うことを避けるためのものであります。

つきましては、今回は正会員による書面決議をさせていただきたく、当会が総会に報告及び決議すべき事項については、上記の「報告及び決議を省略する事項」欄記載の通りとさせていただきます。

この提案について正会員全員の同意が得られた場合には、特定非営利活動促進法第十四条の九に基づき、総会の報告及び決議があったものとみなされ、総会を開催しないこととなります。

本来であれば、どなたでもご参加いただけるHINTの活動について、このような形になりますことは、役員一同本意ではございませんが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

＜参考資料＞

特定非営利活動促進法(平成一〇年法律第七号) 抜粋

(社員総会の決議の省略)

第十四条の九 理事又は社員が社員総会の目的である事項について提案をした場合において、当該提案につき社員の全員が書面又は電磁的記録(電子的方式、磁気的方式その他人の知覚によっては認識することができない方式で作られる記録であって、電子計算機による情報処理の用に供されるものとして内閣府令で定めるものをいう。)により同意の意思表示をしたときは、当該提案を可決する旨の社員総会の決議があったものとみなす。

2 前項の規定により社員総会の目的である事項の全てについての提案を可決する旨の社員総会の決議があったものとみなされた場合には、その時に当該社員総会が終結したものとみなす。

特定非営利活動促進法施行条例(平成一〇年一〇月八日条例第九九号) 抜粋

(社員総会の議事録)

第三条の二 社員総会の議事録は、書面又は電磁的記録(特定非営利活動促進法施行規則(平成二十三年 内閣府令第五十五号)第二条に規定する電磁的記録をいう。)をもって作成するものとする。

2 法第十四条の九の規定により社員総会の決議があったものとみなされた場合には、当該社員総会の議事録は、次に掲げる事項を内容として作成するものとする。

一 社員総会の決議があったものとみなされた事項の内容

二 前号の事項の提案をした者の氏名又は名称

三 社員総会の決議があったものとみなされた日

四 議事録の作成に係る職務を行った者の氏名

特定非営利活動法人ヒューメイン・インターナショナル・ネットワーク (HINT) 事務局

〒164-0002 東京都中野区上高田 5-43-1 グリーンビル 2F 平兵衛√2 内

電話&FAX:03-6336-9624

e-mail・hint_info@epopee.co.jp

ホームページ・http://www.epopee.co.jp/hint